

1. 件 名：国立研究開発法人日本原子力研究開発機構との審査等の進め方に関する面談

2. 日 時：令和3年8月31日（火）9：00～9：50

3. 場 所：原子力規制庁10階南会議室（テレビ会議）

#### 4. 出席者

原子力規制庁

原子力規制部 研究炉等審査部門

志間安全規制管理官（研究炉等審査担当）、小多係長

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構

安全・核セキュリティ統括部 奥田部長 他1名

大洗研究所 保安管理部 飯田部長 他1名

#### 5. 要 旨

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構（以下「機構」という。）から、大洗研究所（北地区）停電対応にかかる原因分析とその対策について、主に以下のとおり説明があった。

- ・停電時に規制庁からの問い合わせに対して適切な連絡ができなかった原因として、問い合わせを受けた通報連絡専任者がマニュアルに沿って現地対策本部（危機管理課長）に問い合わせ内容を報告できなかったこと、現地対策本部が大洗研究所（北地区）以外の情報を収集して規制庁に通報しなかったこと、などが主な原因だと考えられる。
- ・対策として、通報連絡専任者に再度マニュアルを周知徹底すること、現地対策本部の活動要領に必要な対応を明記すること、要素訓練などを実施する。9月中旬までに対応を完了させる予定。

これに対し、規制庁からは主に以下の点を指摘した。

- ・情報連絡専任者と現地対策本部の関係が、マニュアルや要領では見えなかったので、ここを見えるようにすることも必要なのではないか。

これに対し、機構からは了解した旨回答があった。

#### 6. 配付資料

なし

以上